

◆特別勘定に関する指標等

① 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2024年度末	2025年度末
	金額	金額
個人変額保険	60,199	65,124
変額個人年金保険	33,021	31,116
団体年金保険	753,886	816,031
特別勘定計	847,107	912,272

② 個人変額保険及び変額個人年金保険特別勘定の状況

a. 2025年度の運用状況

国内外の株式は、年度前半は米国の相互関税政策への警戒感から一時下落しましたが、関税交渉の進展等を背景に、国内株式・外国株式ともに上昇しました。年度後半は、国内株式は高市政権の積極財政への期待等、外国株式は半導体関連株を中心としたテック企業の堅調な株価等を背景に上昇しましたが、年度末にかけては中東情勢の悪化等を受け、国内株式・外国株式ともに下落しました。国内の長期金利は、年度を通じて財政拡大懸念や日銀の利上げ観測等を背景に上昇しました。米国の長期金利は、年度前半はインフレと景気減速懸念が交錯したこと等により、概ね横ばいで推移しました。年度後半は利下げ観測の高まり等から低下する局面も見られましたが、年度末にかけては中東情勢の悪化による原油高・インフレ懸念の再燃等から、再び上昇に転じました。為替（ドル円）は、年度前半は米国による相互関税政策への警戒感等から円高ドル安となる局面がありましたが、その後は日本の財政拡大懸念等を背景に、円安ドル高方向に転じました。年度後半は、F R B（米連邦準備制度理事会）の利下げが円高ドル安要因となった一方、日本の財政拡大懸念等を背景に円安ドル高が進行しました。年明け以降、日米当局によるレートチェックや衆院選での自民党大勝を受けて大きく円高ドル安となる局面もありましたが、日銀の早期利上げ観測の後退や中東情勢の悪化等を受け、円安ドル高の動きが再び強まりました。

こうした環境のなかで、個人変額保険特別勘定については、国内外の株式の構成比を高め、国内外の債券の構成比を抑えることを基本に運用しました。また、株式相場の上昇局面では国内株式・外国株式の一部を売却し、逆に下落局面ではその後の反発を見込んで買い入れを行いました。その結果、当年度の運用利回りはプラスとなりました。変額個人年金保険については、組入れ投資信託への投資を行いました。変額個人年金保険のうち最低保証付変額保険については、基本資産配分並みの構成比を基本としつつ、相場の見通しに応じ構成比の調整を行いました。その結果、当年度の運用利回りはプラスとなりました。

b. 保有契約高

●個人変額保険

(単位：件、百万円)

区 分	2024年度末		2025年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険(有期型)	3	18	3	22
個人変額保険(終身型)	41,208	218,881	39,596	213,419
合 計	41,211	218,900	39,599	213,441

(注) 保有契約高には、定期保険特約部分を含みます。

●変額個人年金保険

(単位：件、百万円)

区 分	2024年度末		2025年度末	
	件数	金額	件数	金額
変額個人年金保険	48,033	80,289	37,836	61,746

c. 特別勘定資産の内訳

●個人変額保険

(単位：百万円、%)

区 分	2024年度末		2025年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	190	0.3	192	0.3
有価証券	56,627	94.1	60,745	93.3
公社債	16,856	28.0	15,662	24.1
株 式	17,253	28.7	19,599	30.1
外国証券	22,517	37.4	25,483	39.1
公社債	4,932	8.2	5,367	8.2
株式等	17,584	29.2	20,116	30.9
その他の証券	—	—	—	—
貸 付 金	—	—	—	—
その他	3,381	5.6	4,186	6.4
貸倒引当金	—	—	—	—
合 計	60,199	100.0	65,124	100.0

●変額個人年金保険

(単位：百万円、%)

区 分	2024年度末		2025年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	0	0.0	—	—
有価証券	27,978	84.7	25,893	83.2
公社債	—	—	—	—
株 式	—	—	—	—
外国証券	11,488	34.8	11,657	37.5
公社債	11,488	34.8	11,657	37.5
株式等	—	—	—	—
その他の証券	16,490	49.9	14,236	45.8
貸 付 金	—	—	—	—
その他	5,043	15.3	5,222	16.8
貸倒引当金	—	—	—	—
合 計	33,021	100.0	31,116	100.0

d. 運用収支状況

●個人変額保険

(単位：百万円)

区 分	2024年度	2025年度
	金額	金額
利息配当金等収入	1,070	1,128
有価証券売却益	4,929	5,130
有価証券償還益	—	0
有価証券評価益	14,219	20,368
為替差益	64	49
金融派生商品収益	55	98
その他の収益	6	10
有価証券売却損	1,008	1,182
有価証券償還損	—	0
有価証券評価損	19,548	15,470
為替差損	75	30
金融派生商品費用	162	62
その他の費用	0	0
収支差額	△447	10,040

(注) 2024年度の有価証券評価益 14,219百万円には有価証券振戻益 896百万円が、有価証券評価損 19,548百万円には有価証券振戻損 17,775百万円がそれぞれ含まれています。
2025年度の有価証券評価益 20,368百万円には有価証券振戻益 1,772百万円が、有価証券評価損 15,470百万円には有価証券振戻損 13,323百万円がそれぞれ含まれています。

●変額個人年金保険

(単位：百万円)

区 分	2024年度	2025年度
	金額	金額
利息配当金等収入	463	1,251
有価証券売却益	2,687	49
有価証券償還益	—	—
有価証券評価益	1,136	2,252
為替差益	18	0
金融派生商品収益	79	—
その他の収益	9	17
有価証券売却損	1,260	0
有価証券償還損	0	—
有価証券評価損	4,225	968
為替差損	21	0
金融派生商品費用	100	—
その他の費用	274	159
収支差額	△1,487	2,443

(注) 2024年度の有価証券評価益 1,136百万円には有価証券振戻益 578百万円が、有価証券評価損 4,225百万円には有価証券振戻損 4,069百万円がそれぞれ含まれています。
2025年度の有価証券評価益 2,252百万円には有価証券振戻益 155百万円が、有価証券評価損 968百万円には有価証券振戻損 557百万円がそれぞれ含まれています。

e. 有価証券等の時価情報

●売買目的有価証券

<個人変額保険>

(単位：百万円)

区 分	2024年度末		2025年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	56,627	11,550	60,745	16,448

<変額個人年金保険>

(単位：百万円)

区 分	2024年度末		2025年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	27,978	402	25,893	1,686

●金銭の信託の時価情報

<個人変額保険>

2024年度以降期末残高がないため、記載していません。

<変額個人年金保険>

2024年度以降期末残高がないため、記載していません。

f. デリバティブ取引の時価情報

●差損益の内訳(ヘッジ会計適用分・非適用分の内訳)

<個人変額保険>

(単位：百万円)

区 分	2024年度末						2025年度末					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヘッジ会計非適用分	—	0	—	—	—	0	—	—	—	—	—	—
合 計	—	0	—	—	—	0	—	—	—	—	—	—

(注) ヘッジ会計非適用分の差損益は、損益計算書に計上されています。

<変額個人年金保険>

(単位：百万円)

区 分	2024年度末						2025年度末					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヘッジ会計非適用分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) ヘッジ会計非適用分の差損益は、損益計算書に計上されています。

●金利関連

<個人変額保険>

2024年度以降期末残高がないため、記載していません。

<変額個人年金保険>

2024年度以降期末残高がないため、記載していません。

●通貨関連

<個人変額保険>

(単位：百万円)

区 分	種 類	2024年度末				2025年度末			
		契約額等		時価	差損益	契約額等		時価	差損益
			うち1年超				うち1年超		
店 頭	為替予約								
	売建	14	—	0	0	—	—	—	—
	(米ドル)	—	—	—	—	—	—	—	—
	(ユーロ)	—	—	—	—	—	—	—	—
	(豪ドル)	14	—	0	0	—	—	—	—
	買建	15	—	△0	△0	—	—	—	—
	(米ドル)	15	—	△0	△0	—	—	—	—
	(ユーロ)	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計					0				—

(注) 外貨建金銭債権債務等に為替予約が付されていることにより、決済時における円貨額が確定している外貨建金銭債権債務等で、貸借対照表において当該円貨額で表示されているものについては、開示の対象より除いています。

<変額個人年金保険>

(単位：百万円)

区 分	種 類	2024年度末				2025年度末			
		契約額等		時価	差損益	契約額等		時価	差損益
			うち1年超				うち1年超		
店 頭	為替予約								
	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
	(米ドル)	—	—	—	—	—	—	—	—
	(ユーロ)	—	—	—	—	—	—	—	—
	買建	—	—	—	—	—	—	—	—
	(米ドル)	—	—	—	—	—	—	—	—
	(ユーロ)	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計					—				—

(注) 外貨建金銭債権債務等に為替予約が付されていることにより、決済時における円貨額が確定している外貨建金銭債権債務等で、貸借対照表において当該円貨額で表示されているものについては、開示の対象より除いています。

●株式関連

<個人変額保険>

2024年度以降期末残高がないため、記載していません。

<変額個人年金保険>

2024年度以降期末残高がないため、記載していません。

●債券関連

<個人変額保険>

2024年度以降期末残高がないため、記載していません。

<変額個人年金保険>

2024年度以降期末残高がないため、記載していません。

●その他

<個人変額保険>

2024年度以降期末残高がないため、記載していません。

<変額個人年金保険>

2024年度以降期末残高がないため、記載していません。

③ 団体年金保険特別勘定の状況

a. 団体年金保険特別勘定特約の受託状況

(単位：件、億円)

	2024年度末		2025年度末	
	件数	時価残高	件数	時価残高
第1特約	1,425	7,475	1,405	8,073
合 計	1,425	7,475	1,405	8,073

(注) 1. 件数は、各年度末に時価残高のある団体数です。

2. 特別勘定第1特約は、複数の団体年金のご契約資金を合同運用しています。

b. 特別勘定第1特約の時価残高の推移

(単位：億円)

	2024年度末	2025年度末
総合口A	1,563	1,878
総合口M	2,153	2,109
総合口S	831	772
円貨建公社債口A	912	868
円貨建公社債口P	224	254
円貨建株式口A	91	114
円貨建株式口B	113	147
円貨建株式口E	37	65
円貨建株式口P	514	665
円貨建株式口V	40	73
外貨建公社債口A	175	223
外貨建公社債口B	117	118
外貨建株式口A	609	646
短期資金口A	88	133
合 計	7,475	8,073

c. 特別勘定第1特約の運用実績の推移

(単位：%)

	2024年度	2025年度
総合口A	△ 0.49	19.14
総合口M	△ 2.71	5.96
総合口S	△ 2.19	2.71
円貨建公社債口A	△ 4.53	△ 5.16
円貨建公社債口P	△ 4.70	△ 5.36
円貨建株式口A	△ 1.25	34.59
円貨建株式口B	4.74	43.06
円貨建株式口E	2.68	37.77
円貨建株式口P	△ 1.53	34.52
円貨建株式口V	4.01	51.90
外貨建公社債口A	1.35	11.52
外貨建公社債口B	△ 1.95	△ 0.84
外貨建株式口A	4.58	26.04
短期資金口A	0.20	0.50

(注) 運用実績はユニット価格伸び率を掲載しております。